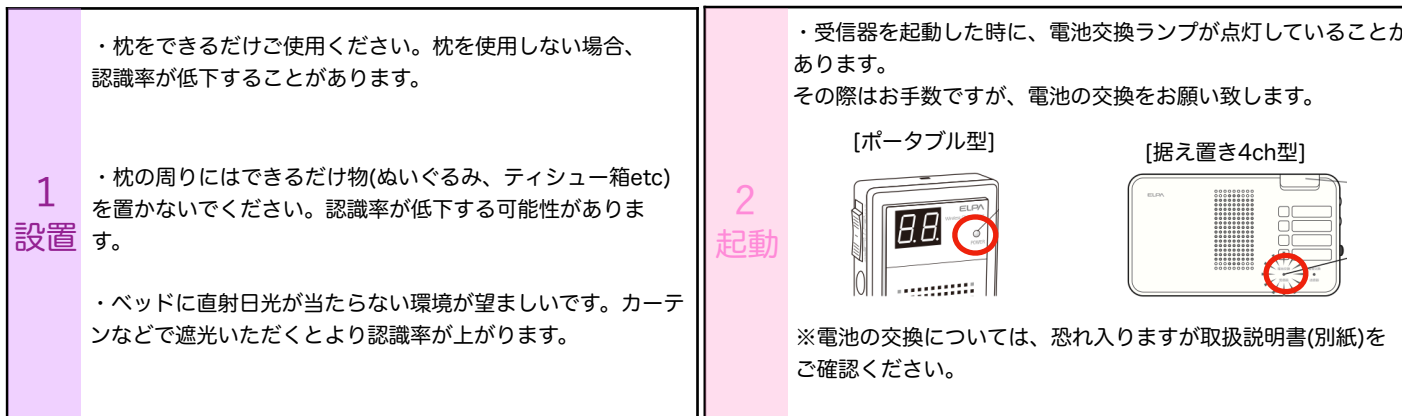


ご利用の流れ

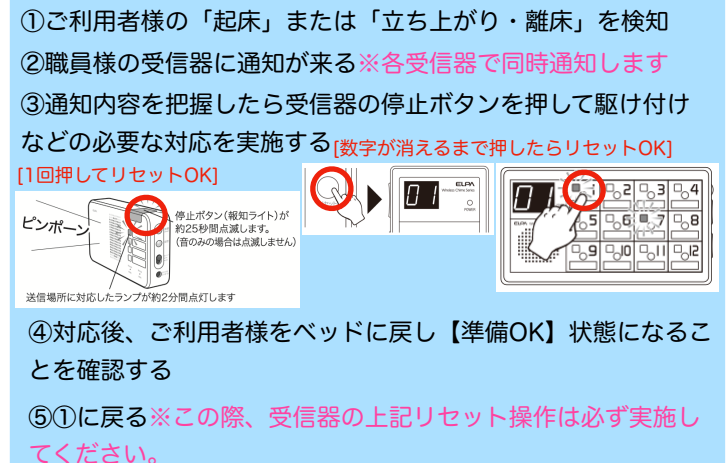


正しくご利用いただく為に①

●ご利用の前に以下をご確認ください



●検知～次の検知までの流れ



3 見守り

●ご利用者様の認識について

本体を設置した状態でご利用者様が横になると、約30秒程でランプが【準備OK】になり見守りがスタートされます



【準備OK】

頭部が正しく認識されています

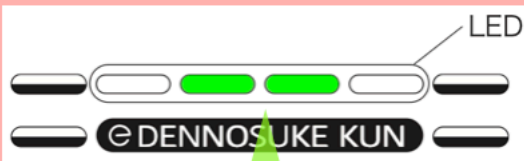


ベッドが正しく認識されています



【準備NG】

この場合は見守りの準備ができていない状態です。
以下の【対応】を実施してください。



ベッドが正しく認識されていますが
頭部を正しく認識できていません

【対応】

- ①本体の設置場所が適切でない場合があります。
もう一度「1.設置」の設置条件が合っているかご確認ください。
- ②ベッド周りに人がいるとうまく認識されない場合がありますので、ご利用者様は横になった状態で、職員様は少し離れていただくと認識がうまくいくことがあります。
- ③ベッド上に直射日光が当たっている場合、認識率が下がることがありますので、カーテンをするか、それでも改善しない場合は設置場所を直射日光の当たらない場所に変えるか、それが難しい場合は夜間での使用をおすすめ致します。

主な設定①

●受信器の音量を変更する

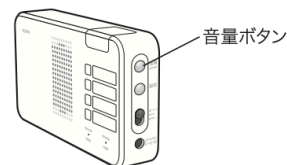
※ポータブル型は音量調節できません。

[据え置き型受信器4ch]

■音量を変更する

音量ボタンを押すごとに報知音量が切り替わります。

- ・音量は5段階+無音から選択できます。
- ・最後に鳴らした音量で設定されます。
- ・登録されている送信器の個別の音量設定はできません。



音量ボタン

[据え置き型受信器12ch]



音量の変更方法

電源スイッチをスライドさせ音量を3段階に切り替ええます。
※登録されている送信器の個別の音量設定はできません。



●受信器の音色を変更する

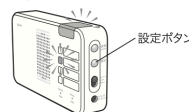
※ポータブル型は音色調節できません。

■報知音を変更する

- 報知音は送信器ごとに異なる音を設定できます。
- 送信器を登録した後で報知音（音色）を変更したい場合は、下記手順に従い操作してください。

[据え置き型受信器4ch]

- ①受信器の設定ボタンを約3秒間押し続けます。
→「ピッピッピ」と音が鳴り報知ライトおよび送信場所ランプ（一番上）が点灯、【設定モード】になります。
- ②設定ボタンを押し、報知音を変更したい送信場所（送信器）を選択します。
- ③受信器の音量ボタンを押します。
→音量ボタンを押すごとに音色（全20種類）が順に切り替わりますので、お好みの音色を選択してください。最後に鳴らした音色が報知音として設定されます。
- ④受信器の設定ボタンを約3秒間押し続けます。
→「ピッ」という音が鳴り【設定モード】が終了します（登録完了）。
※④の報知音選択から約2分間経過した場合も自動的に【設定モード】が終了します。



設定ボタン



設定ボタン

設定ボタンを押すごとに送信場所ランプが上から下に切り替わります。
【点灯】…送信器が登録されています。
【点滅】…送信器が登録されていません。



音量ボタン

[据え置き型受信器12ch]

- 送信器を登録した後で報知音（音色）を変更したい場合は、下記の手順に従い操作してください。
- 報知音は送信器ごとに異なる音を設定できます。

- ①受信器の設定ボタンを約3秒間押し続けます。
→「ピッピッピ」と音が鳴り【設定モード】になります。
※すでに登録されている番号は、番号ボタンが点灯します。
- ②報知音を変更したい送信器の番号ボタンを押します。
※番号ボタンを押しても番号ボタンの点灯動作に変化はありません。



- ③受信器の設定ボタンを押します。
→設定ボタンを押すごとに音色が順に切り替わりますので、お好みの音色を選択してください。
最後に鳴らした音色が報知音として設定されます。



- ④変更を終了するには、受信器の設定ボタンを約3秒以上押し続けます。
→「ピッ」という音が鳴り、番号ディスプレイの「88」と番号ボタンが消灯し【設定モード】が終了します。
※③の報知音選択から約2分間経過した場合も自動的に【設定モード】が終了します。



主な設定②

●本体の報知条件を変更する

見守り対象者がどのような動きをした時に報知するかをリモコンで設定できます。

※本体に向かってリモコンを操作し設定時に対応するLED点灯がされているか確認してください

■起床または離床

ボタンAを押します。

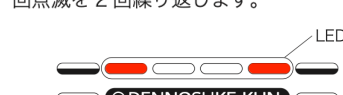
本体のLEDの外側2つが赤くゆっくり4回点滅します。



■起床・離床ともに報知しない

ボタンDを押します。

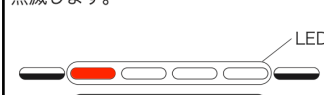
本体のLEDの外側2つが赤く早い2回点滅を2回繰り返します。



■起床のみ

ボタンBを押します。

本体のLEDの左端が赤くゆっくり4回点滅します。



■離床のみ

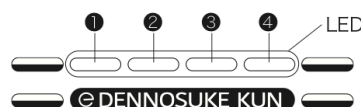
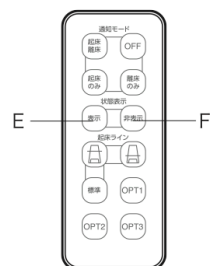
ボタンCを押します。

本体のLEDの右端が赤くゆっくり4回点滅します。



●本体のLED表示／非表示を変更する

本体のLEDに、見守り対象者の起床・離床とベッド認識※4・頭部認識※4を表示するか非表示にするかをリモコンで設定できます。出荷時は表示になっています。



■非表示にする

ボタンFを押します。

②、③が緑色の早い2回点滅を2回繰り返します。



■表示する

ボタンEを押します。

②、③が緑色でゆっくり4回点滅します。

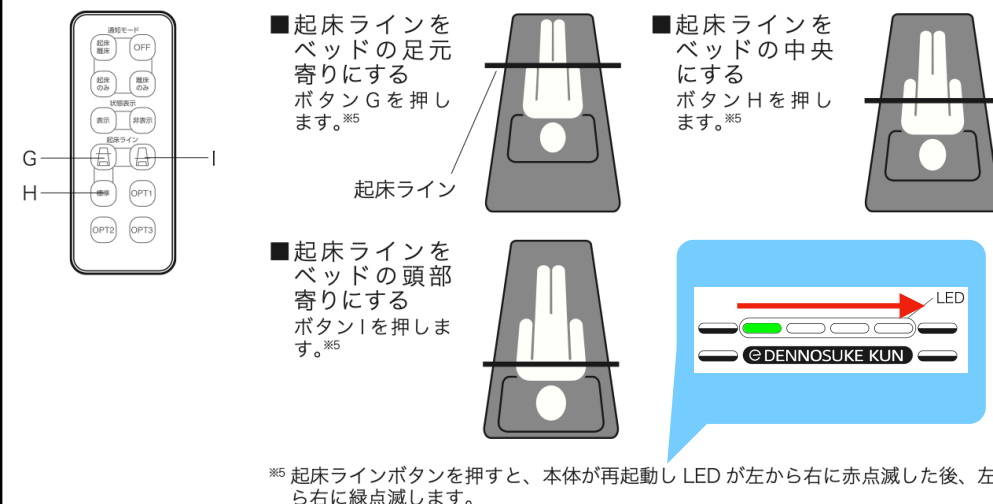


※4 本機は、カメラで捉えた画像からベッドと見守り対象者の頭部を認識し、それらの位置関係から起床・離床を判定しています。LEDが表示状態であるにもかかわらず、②または③のLEDが消灯している場合は、ベッド認識または頭部認識が正しくできていない状態です。
「設置条件」をご確認の上、ベッドや機器の配置を見直してください。

●本体の起床判定ラインを変更する

3

本機では、見守り対象者の頭部がベッド上の設定された位置（起床ライン）の反対側に移動したときに、起床と判定し、報知します。起床ラインは3パターンあり、リモコンで設定できます。見守り対象者の寝る位置に合わせて適宜変更してください。



困ったときは

事象	原因と対処
起床または離床したのに報知音が鳴らない	・ベッドと本体を直射日光の当たらない所に設置してください。ベッドや本体が直射日光に当たると、起床・離床を正しく判定できないことがあります。 ・報知条件をご確認ください。→「報知条件を設定する」 ・本体の電源コードが抜けていないかご確認ください。 ・送信器、受信器の電池の＋が正しくセットされているかご確認ください。→「電池（CR2032）を入れる」、「電池（単三形）を入れる」 ・送信器、受信器の電池が消耗している場合は電池を交換してください。 ・音量が無音になっていないかご確認ください。→「音量を変更する」 ・まぐらの横に物を置かないでください。起床・離床を正しく判定できないことがあります。 ・受信器と本体（送信器）の距離が離れていたら近付けてください。 ・低床ベッドをお使いの場合は、床から本体までの高さを低めに設定してください。

※「電池を入れる」についてはお手数ですが取扱説明書(別紙)をご確認ください。

その他お困りごとがございましたら、以下までご連絡ください。

TEL：①090-7219-7809／②044-430-5501

MAIL：e_dennosuke@corefutech.co.jp

コアフューテック株式会社